

令和3年度  
福島町議会  
定例会5月会議

令和3年5月28日（金）

諸般の報告  
(第1号)

福島町議会

## 提出された案件

### 1 町長提出

議案第1号 町税条例の一部改正について

議案第2号 令和3年度福島町一般会計補正予算（第2号）

### 2 町長・その他の執行機関から通知のあった説明員

町長	鳴海 清春	副町長	工藤 泰
総務課長	小鹿 一彦	町民課長兼吉岡支所長	村田 洋臣

代表監査委員 本庄屋 誠

### 3 職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長	鍋谷 浩行	議事係長	福井 理央
主査	中島 和俊		

### 4 監査報告

4月8日 監査委員から、会計例月検査結果の報告があった。（水道事業会計）

4月9日 監査委員から、会計例月検査結果の報告があった。

（一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、浄化槽整備特別会計、国民健康保険診療所特別会計）

5月11日 監査委員から、会計例月検査結果の報告があった。（水道事業会計）

5月14日 監査委員から、会計例月検査結果の報告があった。

（一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、浄化槽整備特別会計、国民健康保険診療所特別会計）

### 5 常任委員会の調査報告

5月20日 総務教育常任委員会から所管事務調査の報告があった。

### 6 一部事務組合議会の報告

4月30日 杉村志朗議員から令和3年第1回渡島西部広域事務組合臨時会の報告があった。

### 7 議会に関連した諸行事（令和2年度福島町議会定例会3月第2回会議後、本日まで）

3月29日 議会運営委員会（定例会3月第2回会議の反省）

31日 令和3年度福島吉岡漁業協同組合定期総会（議長）

- 4月2日 渡島町村会、渡島西部四町議会議員連絡協議会 会計監査・事務引継ぎ  
（函館市・松前町・知内町・木古内町、議長）
- 5日 認定こども園福島保育所入園式（議長、関係議員）
- 12日 福島キリスト教学園福島幼稚園入園式（議長）
- 〃 地方財政確立に係る北海道議会議員要請活動対応（議長）
- 15日 イカ輸入枠に係る水産庁との意見交換会（議長）
- 20日 議会タブレット導入に係る操作研修会（全議員）
- 〃 議会運営委員会（議会評価）
- 26日 渡島西部四町議会議員協議会理事会（松前町、正副議長、議会運営委員長）
- 28日 渡島西部広域事務組合第1回臨時会（議長、関係議員）
- 30日 正副議長・委員長会議（令和3年度年間所管事務調査予定案件協議）
- 〃 令和3年度年間所管事務調査予定案件手交（正副議長・常任委員長）
- 5月10日 第1回議会基本条例諮問会議（正副議長・議会運営委員長）
- 11日 渡島総合開発期成会役員会（議長）
- 18日 総務教育常任委員会（高校存続事業、意見書の採択、所管事務調査決定）
- 24日 議会運営委員会（議会だより編集、タブレット導入検討ほか）
- 〃 総務教育常任委員会意見書手交（正副議長・常任委員長）
- 27日 2021年原水爆禁止国民平和大行進（議長）
- 28日 議会運営委員会（定例会5月会議の運営）
- 〃 定例会5月会議

## 常任委員会の調査報告について

令和3年3月8日開催の令和2年度定例会3月会議で決定した休会中の所管事務調査について、各常任委員会から別紙のとおり所管事務調査報告書の提出があったので、これを報告する。

令和3年5月28日提出

福島町議会議長 溝部 幸基

記

### 1 総務教育常任委員会

- ・調査事件1 道立福島商業高等学校の存続対策事業について  
(その所管に関する事項について)

福 議 委 号  
令和 3 年 5 月 2 0 日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

総務教育常任委員会  
委員長 川村 明雄

所管事務調査報告書の提出について

本委員会は、令和 3 年 3 月 8 日福島町議会定例会 3 月会議において決定した休会中の所管事務調査を終えたので、会議条例第 1 4 8 条の規定により、下記のとおり報告する。

記

調 査 事 件	1 道立福島商業高等学校の存続対策事業について (その他所管に関する事項について)
調 査 期 間	令和 3 年 5 月 1 8 日
出 席 委 員	委 員 長 川村 明雄 副委員長 花田 勇 委 員 木村 隆 委 員 杉村 志朗 委 員 平野 隆雄 委 員 溝部 幸基
委員外議員	議 員 佐藤 孝男 議 員 藤山 大
出席説明員	町 長 鳴海 清春 副町長 工藤 泰 総務課長 小鹿 一彦 教育委員会 教 育 長 小野寺 則之 事務局長 石岡 大志 学校教育次長 西田 真弓
議会事務局 職 員	事務局長 鍋谷 浩行 係 長 福井 理央 主 査 中島 和俊

## [委員会意見]

### 調査事件 1 道立福島商業高等学校の存続対策事業について

(その他所管に関する事項について)

(令和3年5月18日調査)

福島商業高校の今年5月1日の1年生の在籍者は11名で、地域連携特例校の再編基準(第1学年の在籍者数2年連続10人未満)は回避したものの、依然厳しい状況にある。

高校の今後の在り方については、昨年10月に調査し、道立高校での存続を前提に、「入学者の全国募集と寮の整備」等を目指す方向性の確認をしているが、この度、町より提出された関係資料に基づき、存続対策事業の内容調査をしたので、調査結果を報告する。

#### 【論点とした調査項目・意見】

道立福島商業高等学校存続対策としての青少年交流施設の整備等については、一定の理解をしたが、次の事項について検討願いたい。

#### 1 青少年交流施設の運営について

当該施設は、全国募集入学生のための生活拠点としての役割のほか、人材育成・成長の場としての意味合いも強い施設となることから、施設運営の方法を、先進地事例を参考に教員等の配置が可能かどうかも含め慎重に検討を進めていただきたい。

また、施設入所生の範囲、利用に係る月額使用料の設定に当たっては、道内類似施設を参考に検討されたい。

なお、資料では施設の維持管理に係るランニングコストの記載がないが、施設整備を検討する上で重要な項目となるので早急に示されるよう指摘する。

#### 2 魅力ある学校づくりについて

魅力ある学校づくりは、全国募集を開始する高校にとって、青少年交流施設整備とともに大きな柱となっている。

現在の福島高校は、商業科を基本として、各種資格取得(簿記・会計・情報処理等)・商品開発、地域と連動した支援活動を展開してきたが、他の全国募集している学校と比較すると強みや魅力が少ないと考えられることから、「将来につながるイメージを持つ学校づくり」に連動する「教育課程・部活動・生徒支援の方向性づくり」に早急に取り組むべきと思慮する。

全国的に対象受験生の減少傾向が続き、獲得競争が激化する状況で、「魅力ある教育課程づくり」は、差別化を図る大きな課題であり、「変動する時代が要求する人材の育成」「町の資源を活かした地域密着型授業」「進学・就職のための特色ある学校運営の支援」等を加味し、福島商業高等学校教育振興会とも連携しながら、北海道教育委員会と協議を円滑に進めることを願う。

また、施設入所生への昼食の提供については、全国募集のアピールポイントにもなるので、高校においても町立学校給食センターの給食提供を是非検討されたい。

### 3 総括意見について

上記の事項を含め、道立福島商業高等学校の存続対策事業を進めるに当たって示されたスケジュールは、全国募集の開始までタイトな日程であり、予定どおり進まなかった場合の影響が大きいため、スケジュールに捕らわれず検討できるものは早急に進めるべきと思慮する。

## 渡島西部広域事務組合議会の報告

令和3年4月28日に開催された、令和3年第1回渡島西部広域事務組合議会臨時会の報告があったので、下記のとおり報告する。

令和3年5月28日提出

福島町議会議長 溝部 幸基

記

令和3年4月30日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

渡島西部広域事務組合議会議員  
報告者 杉村 志朗

### 令和3年第1回渡島西部広域事務組合議会臨時会の 結果について (報告)

#### 1 臨時会の主な内容について

各施設の修繕費及び救急搬送用備品購入に係る予算補正、また、4月19日入札執行の財産取得の計2件の議案審査であります。

#### 2 行政報告の主な内容について

消防関係で、2件の行政報告がありました。

##### (1) 北海道電力(株)知内発電所の重油漏れ事故について

3月2日、知内発電所施設内で、発電関係の燃料装置から約30の重油漏れ事故が発生しましたが、直ちに原因を解明し対応した結果、施設・人的被害はありませんでした。

当事業所は、1月にも同様の事故を起こしているため、詳しい事故原因の説明を求めるとともに、再発防止の徹底を強く指導しました。

##### (2) 行方不明者の捜索について

3月13日、知内町湯の里地区で行方不明者が発生しましたが、警察関係・知内消防団などの合同捜索の結果、ケガもなく無事に発見されました。



また、3月28日には松前町大沢地区で、前日からの行方不明者が発生し、松前町・松前消防団などによる懸命な捜索にもかかわらず、残念ながら本人の発見には至りませんでした。

### 3 審議した議案の内容について

件 名	内 容
議案第1号 令和3年度渡島西部広域事務組合一般会計補正予算（第1号） <p style="text-align: right;"><b>【原案可決】</b></p>	各施設の修繕費等 395 万 8 千円を追加し、予算総額を 15 億 4,349 万 6 千円としました。  主な補正内容 ・衛生センター 102 万 3 千円追加 （最終処分場 汲取り式便槽取り換え） ・松前消防署 143 万円追加 （新型コロナ関連 患者搬送用器具購入） ・知内消防署 100 万円 （消防庁舎 屋上修繕）
議案第2号 財産（松前消防署高規格救急自動車）の取得について <p style="text-align: right;"><b>【原案可決】</b></p>	次のとおり車輛購入に係る契約を議決しました。  契約方法 指名競争入札 契約金額 29,256,867 円 契約の相手 上磯郡木古内町字新道 107-18 函館トヨタ自動車株式会社 木古内店 店長 南部 孝義

※議案・関係資料は、議会事務局に保管してありますので、ご参照ください。